

証券コード

4015



arara

2021年8月期
決算説明資料

2021年10月14日
アララ株式会社

通期業績

前年同期比

売上高 +22%

営業利益 +123%

過去最高を更新

成長戦略

バリューデザイン社の
株式取得・業務提携

両社の顧客基盤へ
サービス提供で
成長を加速

FY2021 4Q

2020年9月～2021年8月

- I. 決算ハイライト
- II. 事業別業績・指標
- III. 2022年8月期業績計画
- IV. 成長戦略
 - ①成長戦略進捗状況
 - ②アララキャッシュレスについて
 - ③バリューデザイン社との業務提携
- V. Appendix

注：当資料における2020年8月期以前に関する資料は、監査未了の資料を使用



I. 決算ハイライト

- ✓ 売上高は前年比22%増、営業利益は123%増
- ✓ 売上・利益ともに過去最高を更新

単位：百万円	2021年8月期	前年比	2021年7月 見通し比較
売上高	1,461	+260 (+21.7%)	-10 (-0.7%)
営業利益	305	+168 (+123.2%)	+1 (+0.6%)
経常利益	280	+137 (+97.0%)	-9 (-3.4%)
当期純利益	229	+85 (+59.2%)	-10 (-4.5%)

決算ハイライト
2021年8月期 四半期別業績概要（損益計算書②）

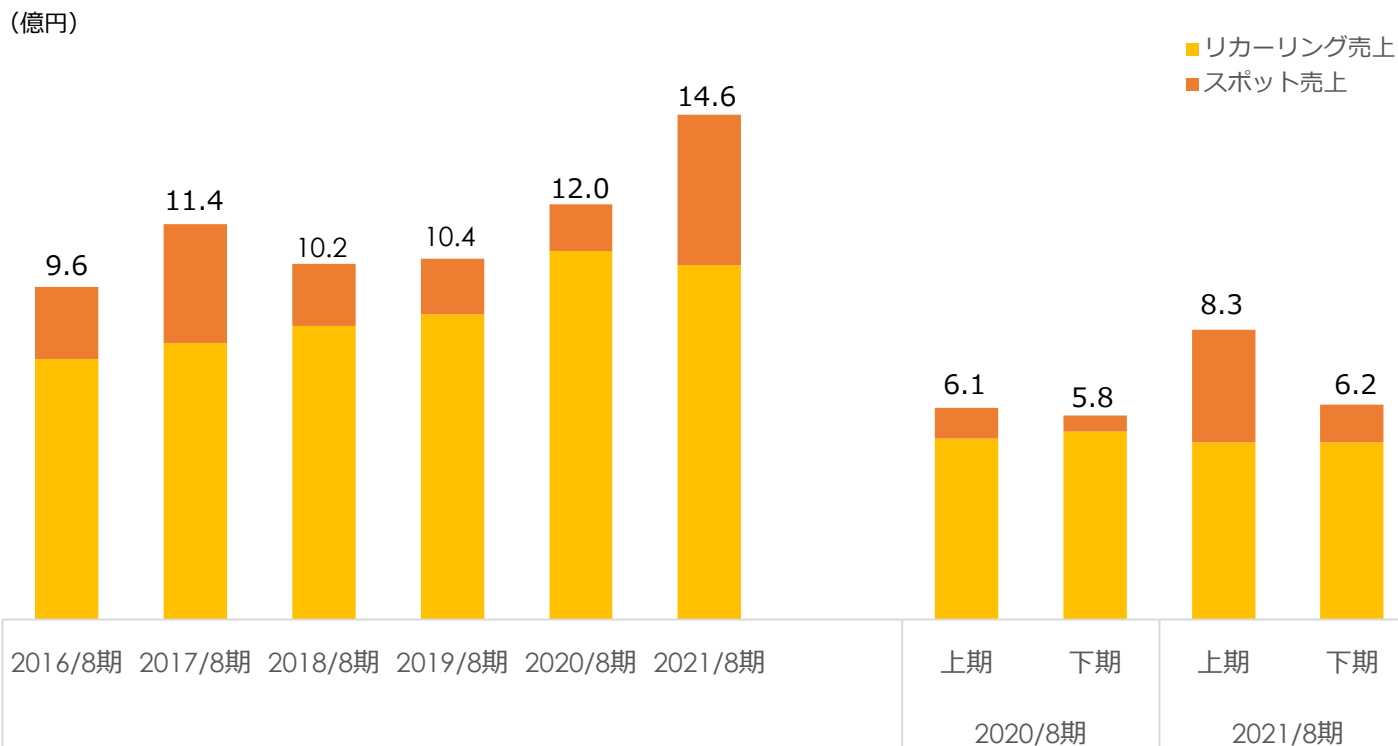


✓ 見通し策定後、第4四半期に案件化したバリューデザイン社の株式取得に要した新たな費用が発生

単位：百万円	2020年8月期					2021年8月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	実績
売上高	309	302	286	302	1,201	329	508	322	300	1,461
売上総利益 (売上総利益率)	189	198	182	203	773 64.4%	190	413	226	195	1,026 70.3%
営業利益 (営業利益率)	35	38	24	38	136 11.4%	17	243	42	2	305 20.9%
経常利益 (経常利益率)	37	41	25	37	142 11.8%	2	246	46	-15	280 19.2%
当期純利益 (当期純利益率)	32	36	22	52	143 12.0%	4	208	38	-22	229 15.7%

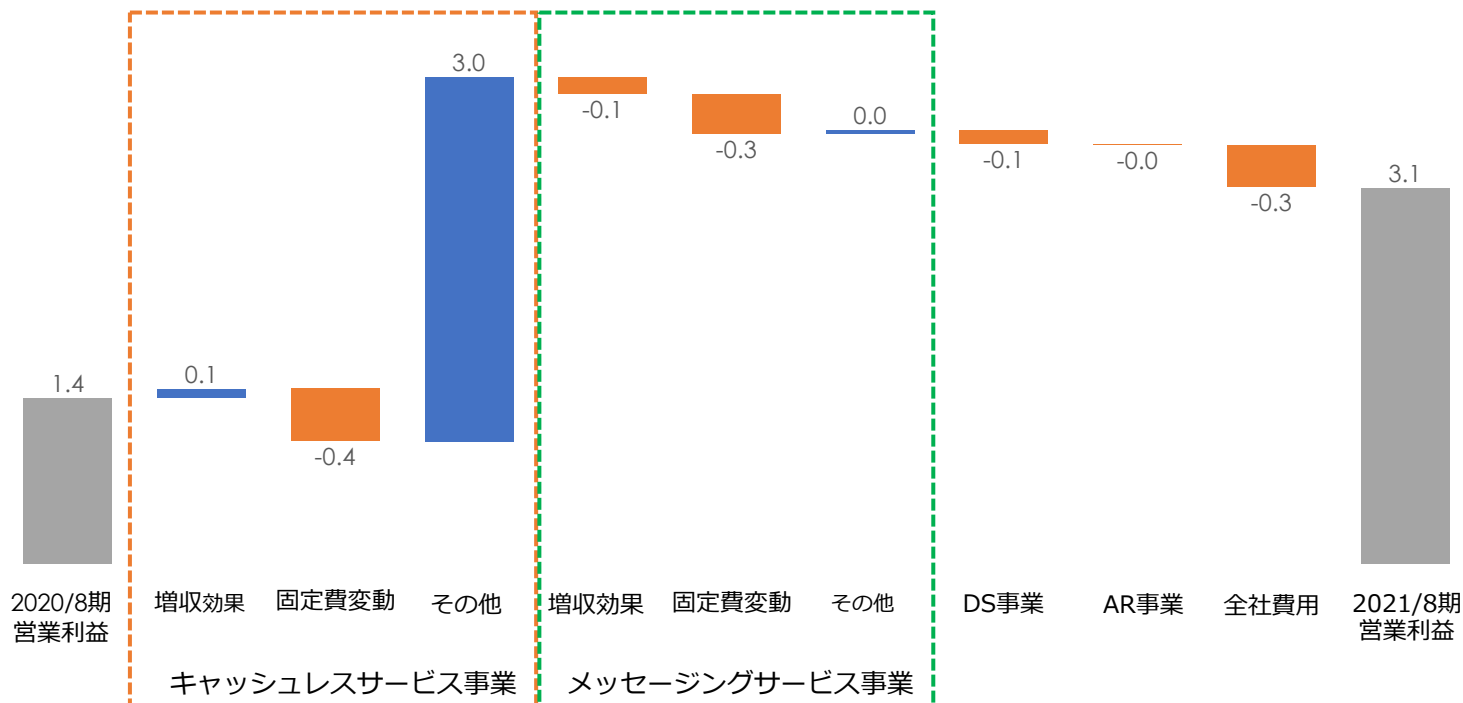
- ✓ リカーリング売上は、メッセージングサービス事業における期初解約の影響から前期比微減
ただし、足もとでは新規受注獲得により回復基調。キャッシュレスサービス事業では堅調に推移
- ✓ スポット売上は、キャッシュレス消費者還元事業の顧客サポートによる売上が中心

リカーリング/スポット売上推移 (単位：億円)



- ✓ 増益の主因はキャッシュレスサービス事業の消費者還元事業関連スポット売上の貢献
- ✓ 一方、業容拡大と来期以降の成長加速に向けての費用・投資増

2021年8月期営業利益増減益要因分析 (単位：億円)



決算ハイライト

2021年8月期 業績概要（貸借対照表）



- ✓ 上場による増資、バリューデザイン社の株式取得により、総資産は大幅に増加
- ✓ 期末の自己資本比率は39%と前期とほぼ同じ水準を維持

単位：百万円	2020年8月期	2021年8月期	前期比
流動資産	844	707	-137
うち現預金	700	560	-139
うち売掛金	133	134	+0
固定資産	210	2,679	+2,469
うち無形固定資産	102	250	+147
うち投資その他	85	2,404	+2,318
総資産	1,054	3,386	+2,332
負債	634	2,076	+1,442
うち有利子負債	100	1,800	+1,700
純資産	420	1,310	+889
自己資本比率	39.9%	38.7%	-1.2pt

決算ハイライト

2021年8月期 業績概要 (キャッシュフロー計算書)



- ✓ バリューデザイン社の株式取得のため、借入による資金調達を実施
- ✓ 成長戦略を推進するための基盤を確保

単位：百万円	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期
営業キャッシュフロー	145	416	46
うち税引前当期純利益	99	141	279
うち減価償却費	32	27	32
投資キャッシュフロー	-63	-42	-2,510
うち無形固定資産	-53	-44	-170
うち関係会社株式	0	0	-2,333
FCF*	82	373	-2,464
財務キャッシュフロー	-42	74	2,324
うち有利子負債	-42	74	1,683
うち増資	0	0	660
期末現預金	252	700	560

*FCF(フリーキャッシュフロー) = 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー

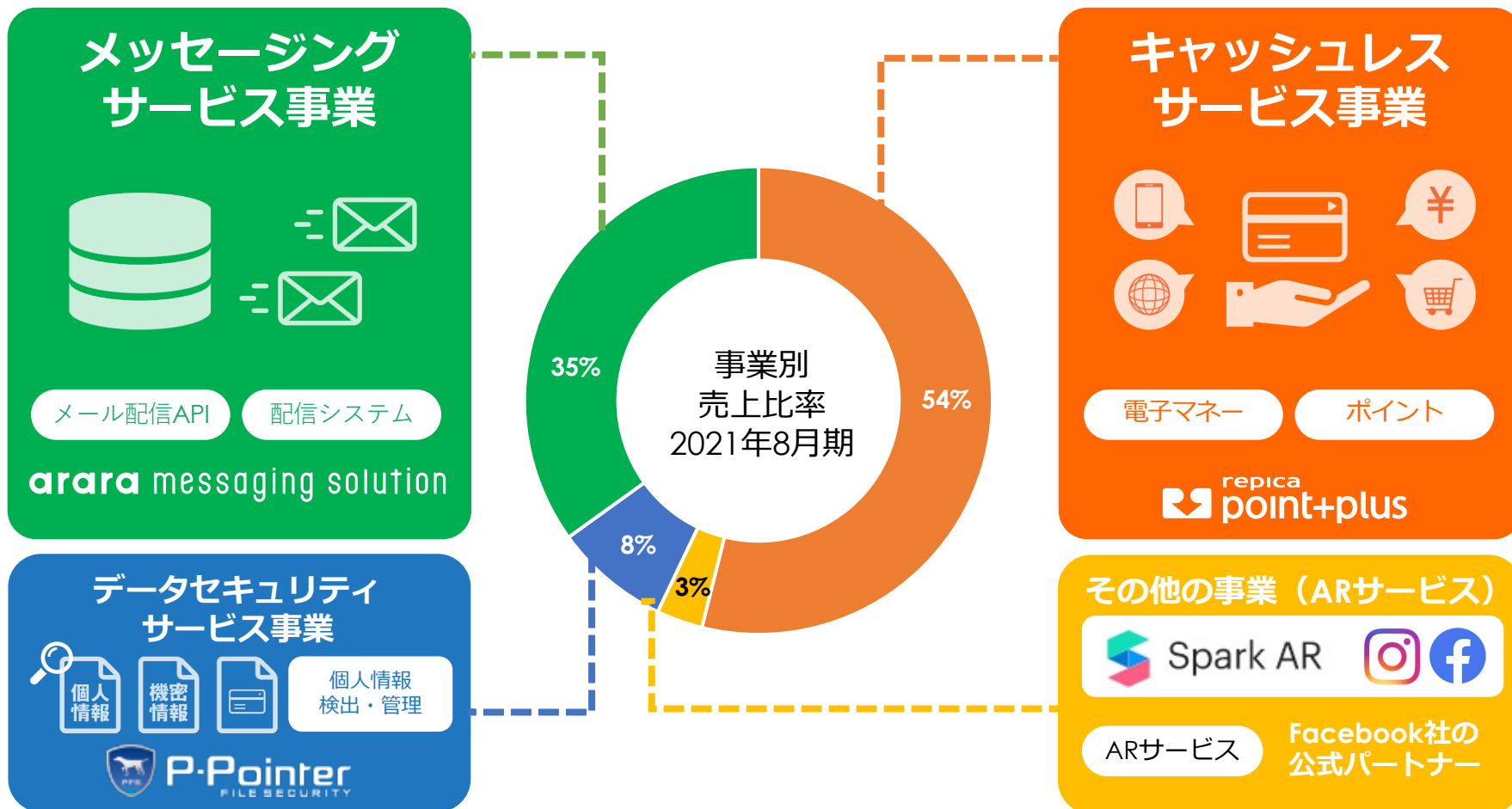


II. 事業別業績・指標

事業別業績・指標
2021年8月期 セグメント情報概要



単位：百万円	2020年8月期 実績	2021年7月 見通し	2021年8月期 実績	前年同期比	対見通し
キャッシュレスサービス事業					
売上高	488	784	781	+293 (+60.1%)	-2 (-0.6%)
セグメント利益	142	403	408	+265	+4
メッセージングサービス事業					
売上高	528	512	513	-15 (-2.8%)	+1 (+0.2%)
セグメント利益	267	223	223	-44	-0
データセキュリティサービス事業					
売上高	137	118	118	-18 (-13.7%)	-0 (-0.1%)
セグメント利益	52	35	40	-11	+4
その他の事業					
売上高	46	44	47	+0 (+2.0%)	+3 (+7.4%)
セグメント利益	-16	-21	-17	-0	+4



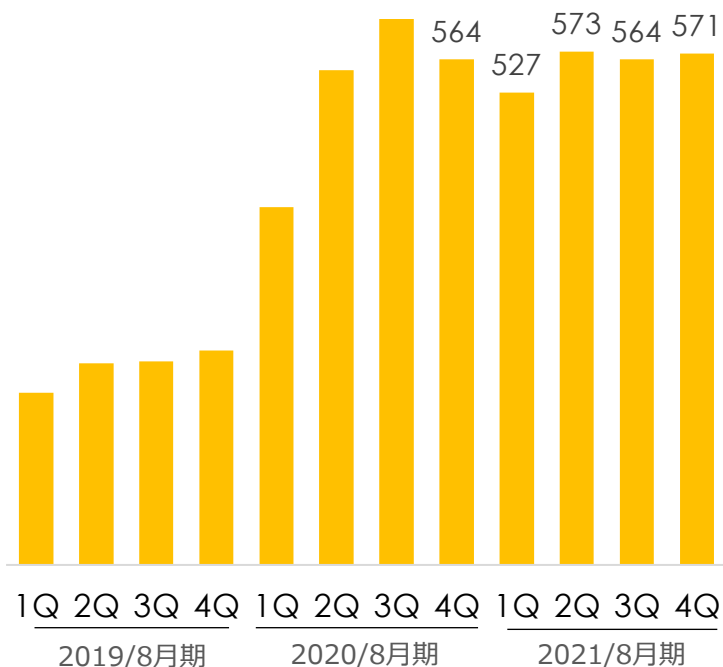
注：「Facebook」「Instagram」「Spark AR」は、Facebook, Inc.の登録商標です

キャッシュレスサービス事業主要KPI ハウス電子マネー決済額/顧客数・累計エンドユーザー数の四半期推移

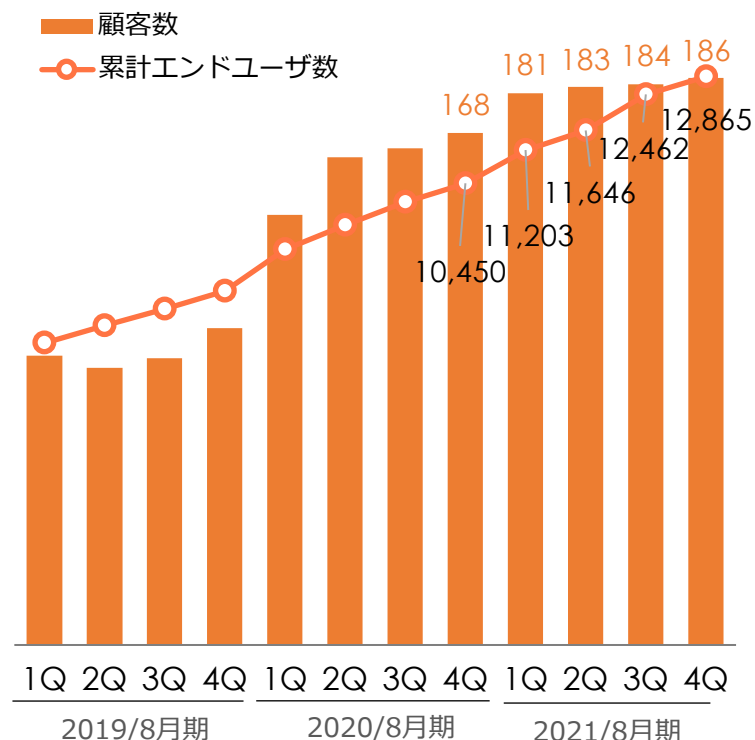


- ✓ ハウス電子マネー決済額は1Qで底入れ後、緩やかに改善
- ✓ 第4四半期は、6社の新規導入に対して、4社の解約が発生

ハウス電子マネー決済額 (単位：億円)



顧客数・累計エンドユーザー数推移 (単位：社、千人)





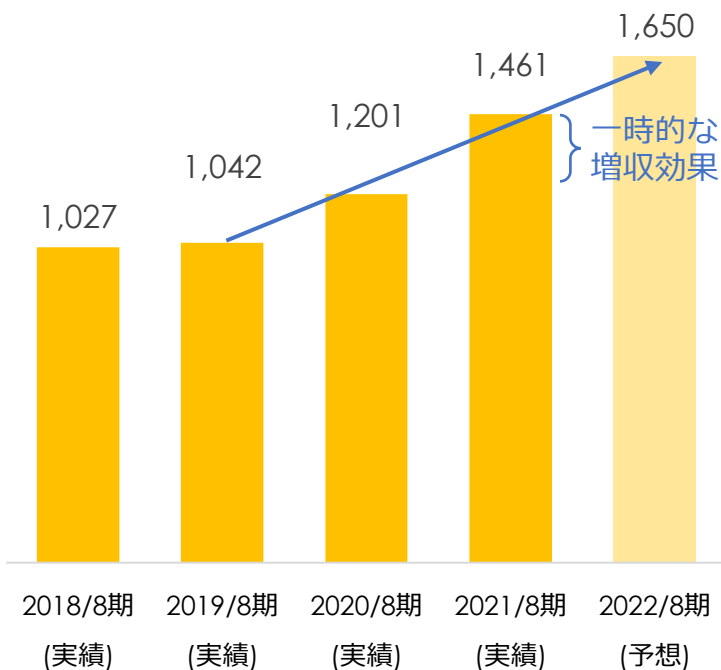
III. 2022年8月期業績計画

- ✓ 2022年8月期は前期発生のカッシュレス消費者還元事業関連スポット売上はなし
- ✓ 成長戦略に併せたM&A推進コストも想定
- ✓ バリューデザイン社の持分法適用関連会社化と業務提携による業績貢献は、現時点では織り込まず

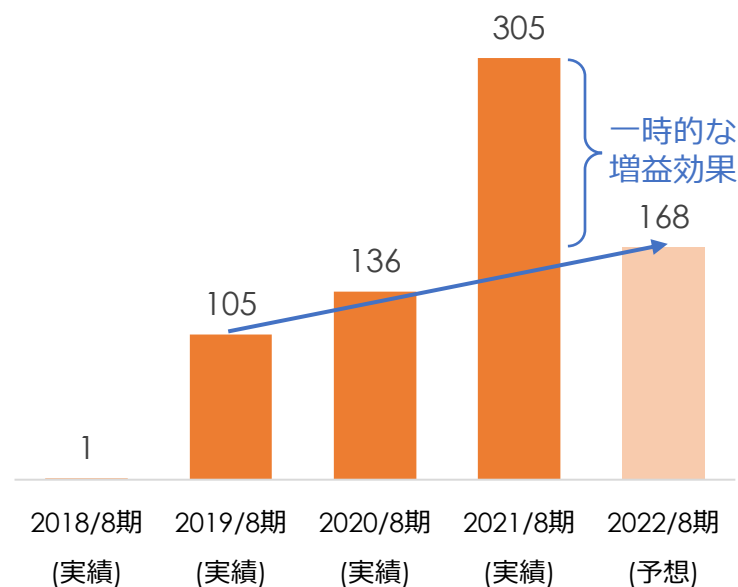
単位：百万円	2021年8月期 実績	2022年8月期 計画	前期比
売上高	1,461	1,650	+189 (+13.0%)
営業利益	305	168	-137 (-45.0%)
経常利益	280	148	-131 (-46.9%)
当期純利益	229	127	-102 (-44.6%)

- ✓ 2021年8月期はキャッシュレス消費者還元事業関連による一時的な収益押し上げ効果が発生
- ✓ それら特殊要因を除いたベースでは、引き続き堅調な成長軌道を計画

売上高 (単位：百万円)



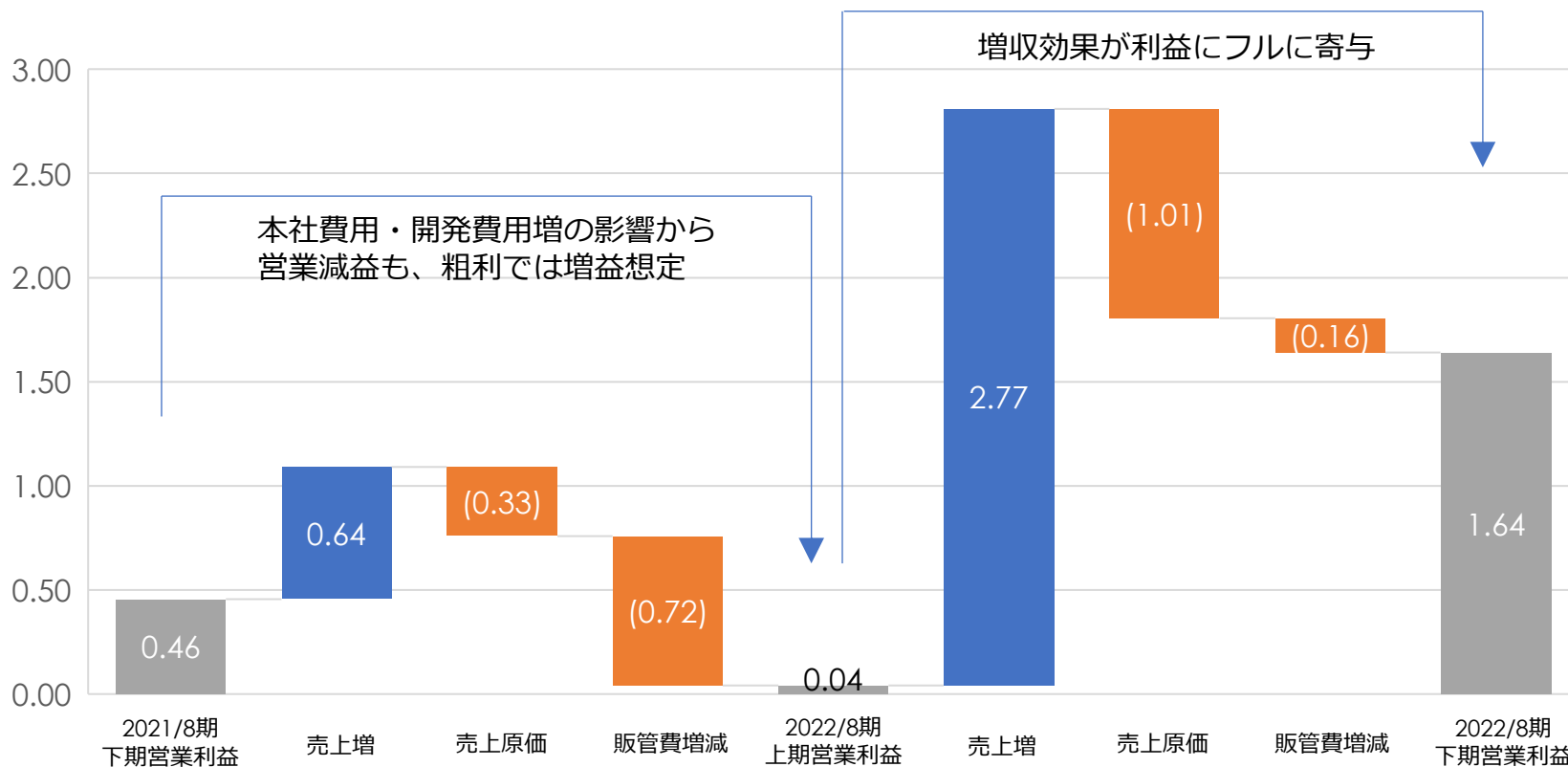
営業利益 (単位：百万円)



単位：百万円	2021年8月期 実績	2022年8月期 計画	前期比
キャッシュレスサービス事業			
売上高	781	851	+70 (+9.0%)
セグメント利益	408	239	-169
メッセージングサービス事業			
売上高	513	608	+94 (+18.4%)
セグメント利益	223	250	+27
データセキュリティサービス事業			
売上高	118	130	+12 (+10.6%)
セグメント利益	40	49	+9
その他の事業			
売上高	47	60	+12 (+25.5%)
セグメント利益	-17	28	+45

- ✓ 本社費用や開発費用の増加により、上期は営業減益を計画
- ✓ 下期はコスト上昇一巡で増収効果により、営業利益に貢献

2022年8月期営業利益 半期別想定増減益要因分析 （単位：億円）





IV. 成長戦略

①成長戦略の進捗について

成長戦略① 新キャッシュレスサービス

小売業など全国216万のターゲット店舗へ向けて、キャッシュレスサービスの機能強化システム「アララキャッシュレス」の導入を推進

- ▶ **2021年11月に新サービス（フェーズ1）をリリース予定**

成長戦略② エンドユーザー向けチャージバックシステム

メーカーの販促費を原資としたエンドユーザー向けチャージバックにより、メーカーは効果の見える販促活動が可能となる。バリューデザイン社の顧客への提供も推進予定

- ▶ **システムは完成。実証実験に向け、導入先は決定し、メーカーの販促計画との調整中**

成長戦略③ 店舗DX化促進

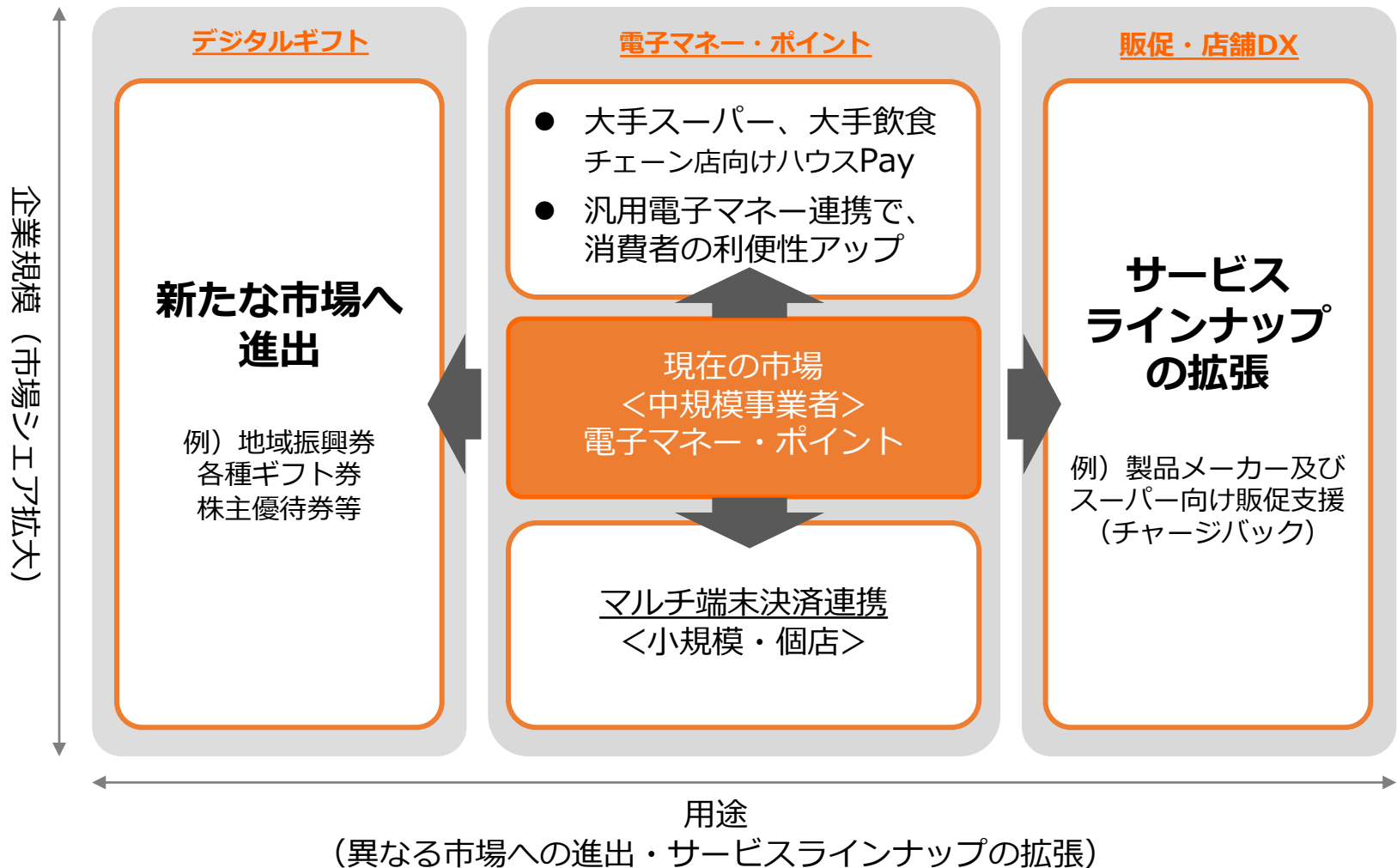
主要顧客である小売業などでの店舗DXニーズに対応。他社サービスとの提携加速

- ▶ **複数の提携候補企業とM&A含め折衝フェーズへ移行**



IV. 成長戦略
② アララキャッシュレスについて

アララキャッシュレスではクラウド対応と連携強化で大企業・小規模事業者への提供数増を計画
さらに既存市場から、「デジタルギフト」「チャージバック」市場へ市場拡大を計画



フルクラウド基盤で 安心安全なキャッシュ レス環境の提供

安心安全を支える機能

- フルクラウド化でアクセス増加時のオートスケーリング機能
- サーバーダウン時のオートリカバリー機能
- 疑わしい取引検知機能
- QR決済での不正防止機能
ワンタイムトークンと決済通知機能API

カードでも スマホでも

お年寄りから若年層まで誰も
取り残さないサービス設計

誰でも使いやすいサービス

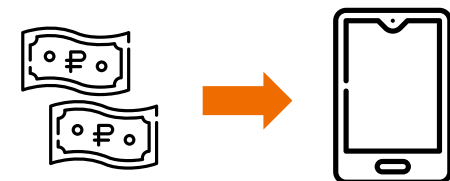


- 物理カードも、スマホも使えるハイブリッド設計
- 老若男女問わず、誰もが使える電子マネー、ポイントサービスの提供が可能

紙の商品券・ ギフト券を電子化

ペーパーレスの実現と
管理コストの低減

紙の電子化



- 紙のギフト券の電子化
電子ギフト+電子マネー
といった様々な組み合わせが可能
- 顧客の利便性向上と、
店舗の業務効率化・管理
コストの低減に貢献

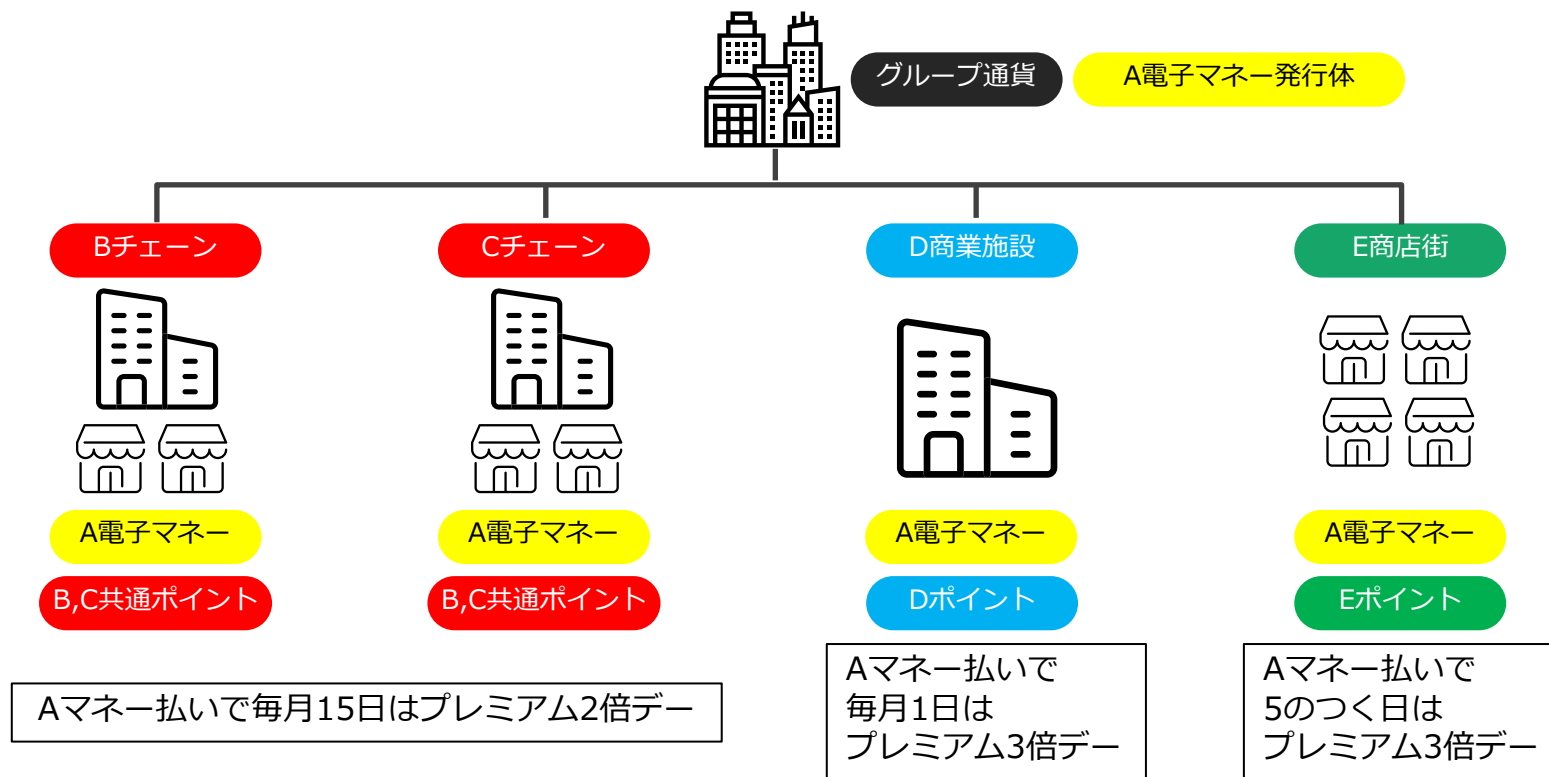


複数の大手ベンダー量販POSや様々なサービスと連携



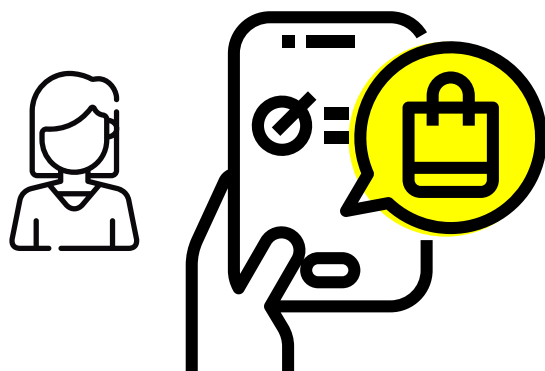
数多くの実績と長年の経験でお客様をサポート

様々なブランドや店舗を抱えているグループ企業の 電子マネー、ポイントを一元管理



「マネーは共通」「ポイントは別々」など地域全体での施策や、店舗独自のキャンペーンなど、様々な単位でのキャンペーンやインセンティブの付与ルールを設定可能

お財布の中に、様々な種類の マネーやポイントを収納



+

Aマネー残高	5,250円
チャージ分	5,000円
プレミアムバリュー	250円

+

Bギフト券	3,000円
7月31日まで有効	

+

株主優待券	10,000円
振興券加盟店に限ります	

「期間限定のギフト券」「株主優待券」「自分でチャージした残高」など、
バリューの属性を個別管理し、使う場所や期間を個別に
管理可能なウォレットを実現

現状

ハウス電子マネー

**ロイヤル
カスタマーを獲得**

カードや
アプリで
決済

SHOP

スーパーマーケット、飲食店など

連携開始後

チャージしたハウス電子マネーをiD加盟店でも使える

ハウス電子マネー

+

マネー残高（利用可能額）
12,345 円
ポイント
321 P

+

店外・大手チェーン

決済手数料収入拡大

iD決済に対応
外部店舗で利用可能

iD対応のコンビニ、ショップ、レストラン

**全国158万カ所以上の
iD利用可能店で
利用可能**

iDのロゴは、株式会社 NTT ドコモの登録商標です
Icon made by Pixel perfect from www.flaticon.com



IV. 成長戦略

③バリューデザイン社との業務提携

両社の顧客基盤を活用し、収益増を目指す

両社の顧客基盤

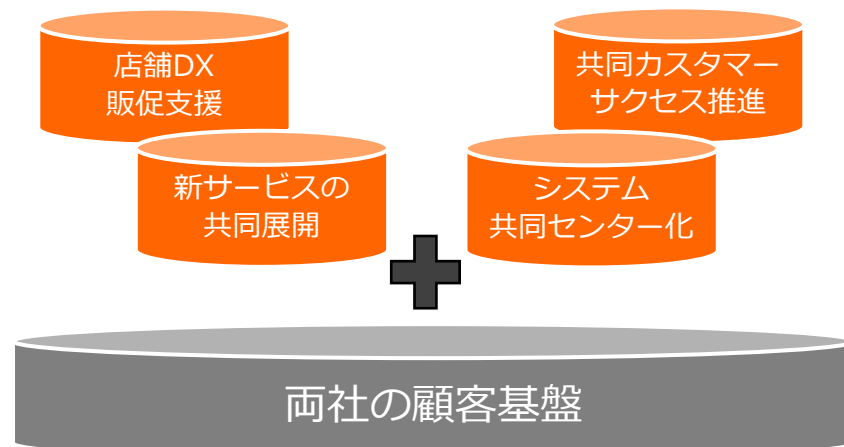
arara
valuedesign

年間決済額約 1 兆円
約1,000社・約10万店舗
へ両社でシステム提供

人々の日々の生活を支えるインフラ

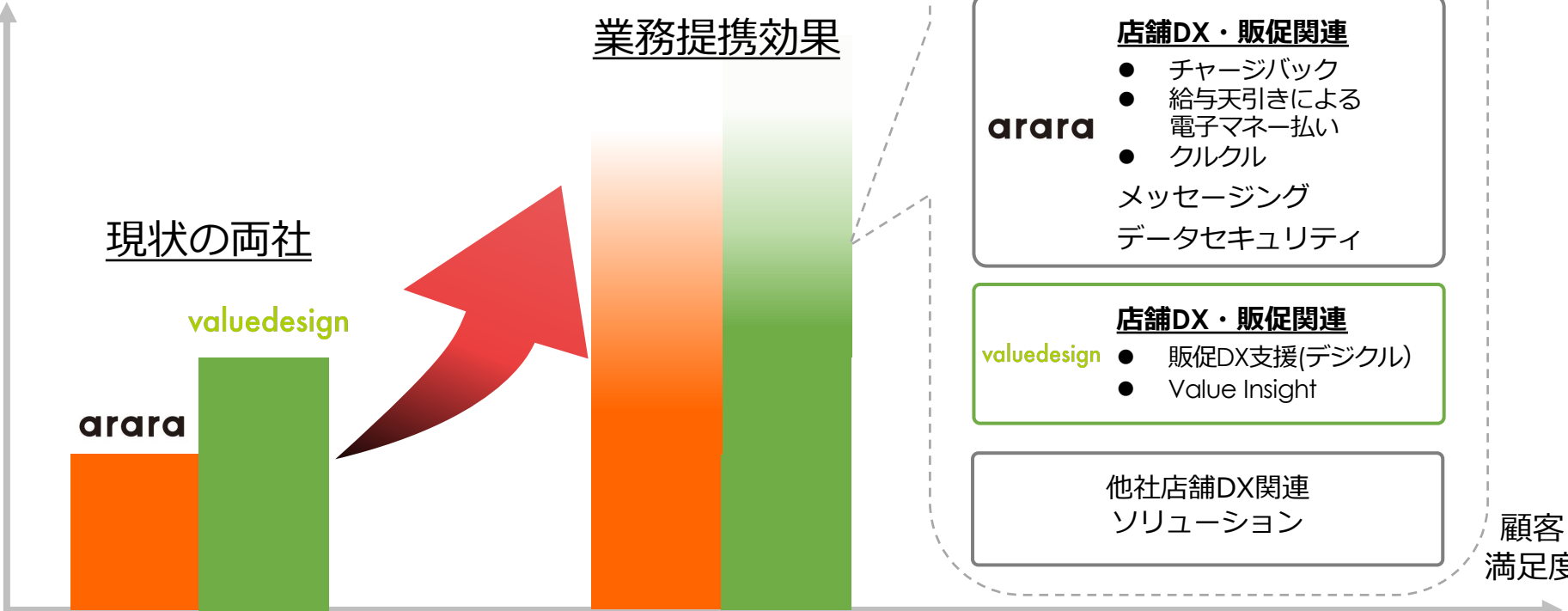


業務提携概要



売上増	店舗DX化・販促支援の共同展開 新サービスの共同展開
収益力強化	カスタマーサクセスの共同展開 システム共同センター化の検討

売上高



費用

収益力強化

- 共同カスタマーサクセス
- システムの共同センター化検討

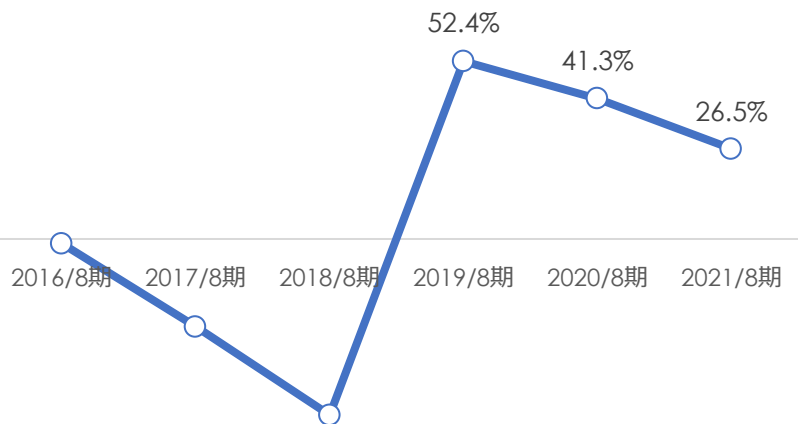
2022年8月期からの中期経営計画については、
バリューデザイン社との業務提携等の
効果検証に時間を要しており、現在策定中

計画決定次第、速やかに発表を予定

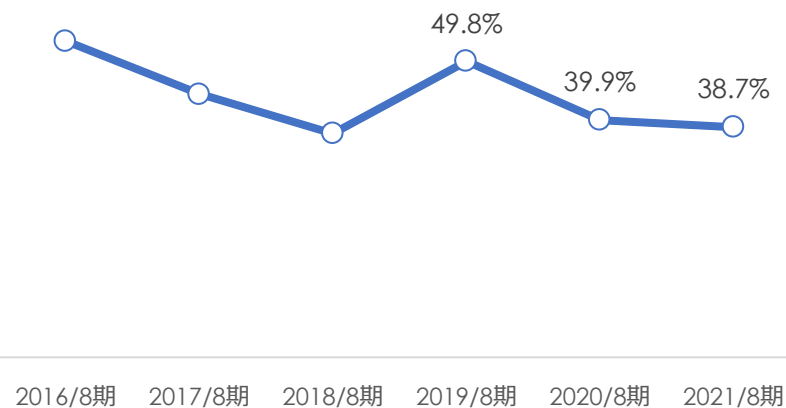


V. Appendix

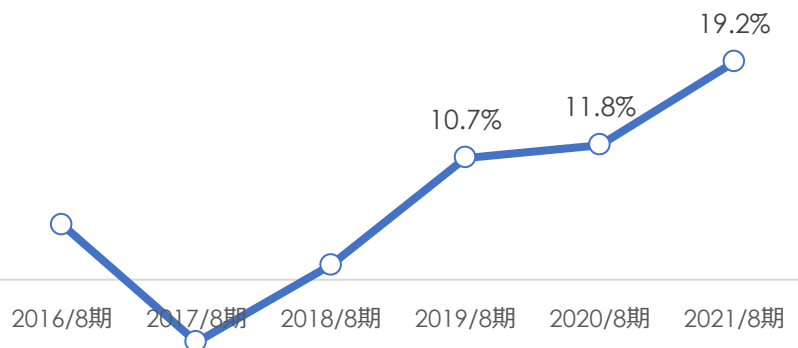
自己資本利益率 (ROE)



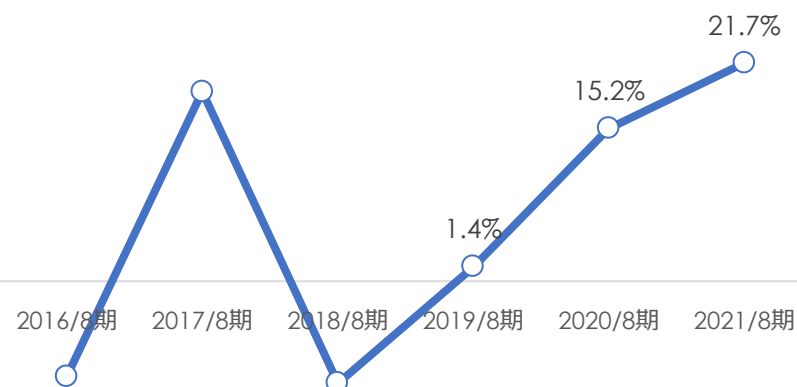
自己資本比率



売上高経常利益率



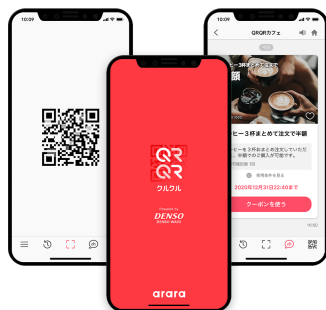
売上高成長率



QR **クルクル**

Powered by **DENSO**
DENSO WAVE

QRコードリーダーアプリ「クルクル」のアララ公式チャンネルを通じて、日々の活動をお届けしております。



＼ QRコード読み取ってチャンネル登録をお願いします。／



クルクル Channel

- 1 スマートフォンのカメラ機能などでQRコードを読み取る
- 2 クルクルのダウンロードページへ遷移後、クルクルをダウンロード
- 3 アプリを立ち上げ、再度こちらのQRコードをスキャン
- 4 アララ公式チャンネルを登録

注：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です

会社名 アララ株式会社

代表者 代表取締役社長 岩井 陽介

設立年月日 2006年8月

役員構成	代表取締役社長	岩井 陽介	社外取締役	水越 宏明
	取締役副社長	井上 浩毅	社外取締役	加藤 徹行
	取締役	竹ヶ鼻 重喜	社外取締役	井上 昌治
			社外取締役	種谷 信邦

本社所在地 東京都港区南青山二丁目24番15号 青山タワービル別館

資本金 6億6,166万円 (2021年8月末)

従業員数 96名 (2021年8月末)



代表取締役社長
岩井 陽介

経歴

- 1989年 株式会社リクルートコスモス（現株式会社コスモスイニシア）入社
- 1998年 株式会社サイバード専務取締役
- 2005年 株式会社サイバード取締役兼執行役員副社長
- 2006年 CYB International President
- 2007年 当社取締役
- 2008年 当社代表取締役社長（現任）

本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望にも言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在しております。

既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。

当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

本資料における将来展望に関する表明は、当記述を作成した時点において利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

arara

世界をもっとハッピーに